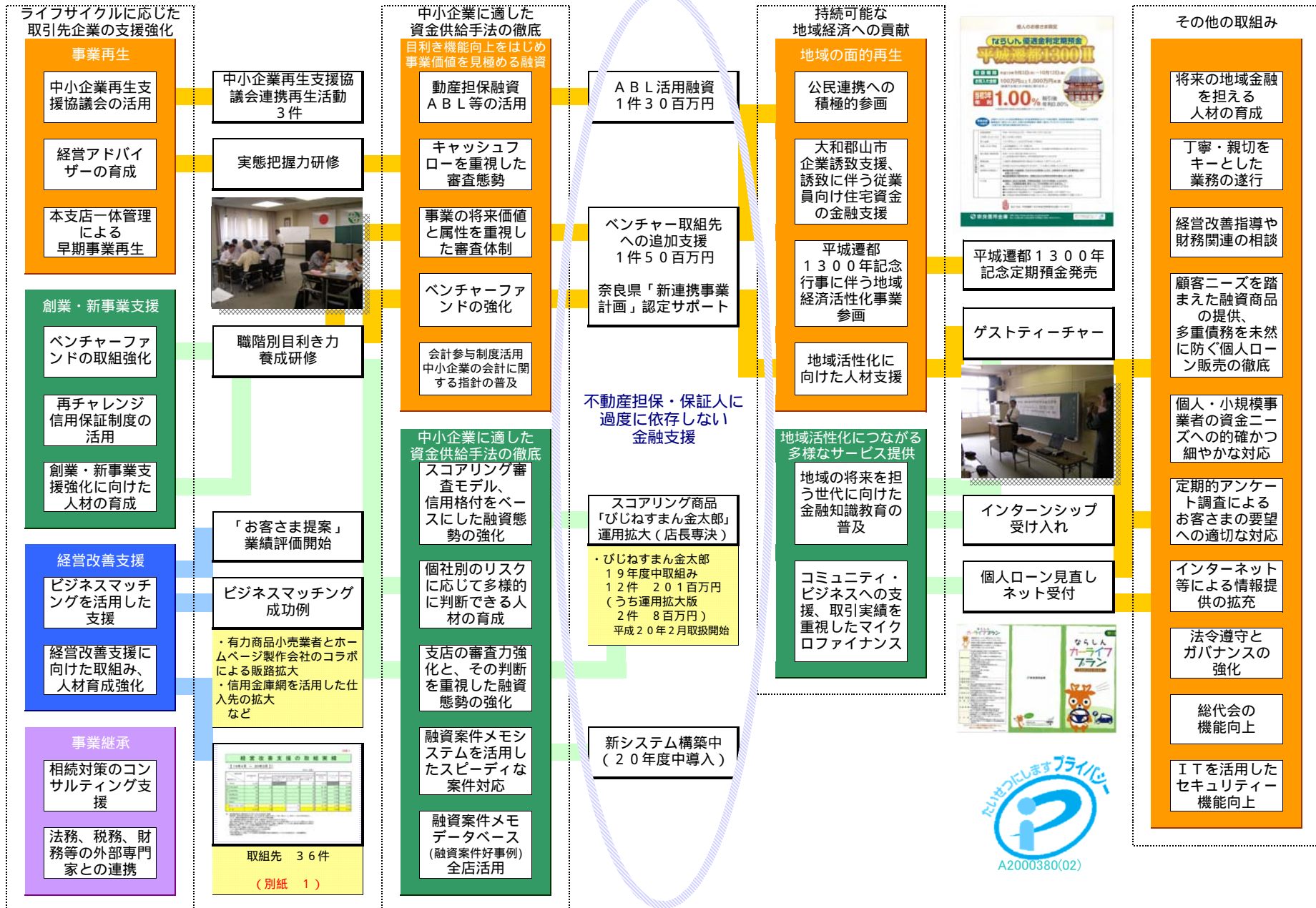


# ならしん地域密着型金融推進計画の進捗状況

## 平成19年度（平成19年4月～平成20年3月）



## 経営改善支援の取組み実績

【19年4月～20年3月】

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援取組 み先				経営改善支援取 組み率 = / A	ランクアップ率 = /	再生計画策定率 = /	
			のうち期末に債務 者区分がランクアッ プした先数	のうち期末に債務 者区分が変化しな かった先	のうち再生計画を 策定した先数				
正常先	1,135	1		0	0	0.1%		0.0%	
要 注 意 先	うちその他要注意先	105	22	1	19	0	21.0%	4.5%	0.0%
	うち要管理先	20	5	0	4	0	25.0%	0.0%	0.0%
破綻懸念先	41	7	0	7	3	17.1%	0.0%	42.9%	
実質破綻先	20	1	0	1	0	5.0%	0.0%	0.0%	
破綻先	10	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	
小計(～の計)	196	35	1	31	3	17.9%	2.9%	8.6%	
合計	1,331	36	1	31	3	2.7%	2.8%	8.3%	

### 創業・新事業支援融資実績

件数	金額(百万円)
0	0

### 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資実績

件数	金額(百万円)
67	2,812

- 注) ・期初債務者数及び債務者区分は 年4月当初時点で整理  
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。  
 ・には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。  
 なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は に含めるもの に含めない。  
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は に含める。  
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期  
 初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理すること。  
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。  
 ・には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。  
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上のこと。  
 ・「再生計画を策定した先数」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」  
 ・個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資実績は、新規に取組んだ無担保融資等の総額で記載いたしております。

## 地域密着型金融の取り組み

### 地域密着型金融の推進について

当金庫はこれまで『奈良信用金庫の地域密着型金融の機能強化に関するアクションプログラム』に基づき、地域内の事業再生やお客さまの利便性向上などの取組みを行ってまいりました。平成19年度以降は『ならしん地域密着型金融推進計画』に

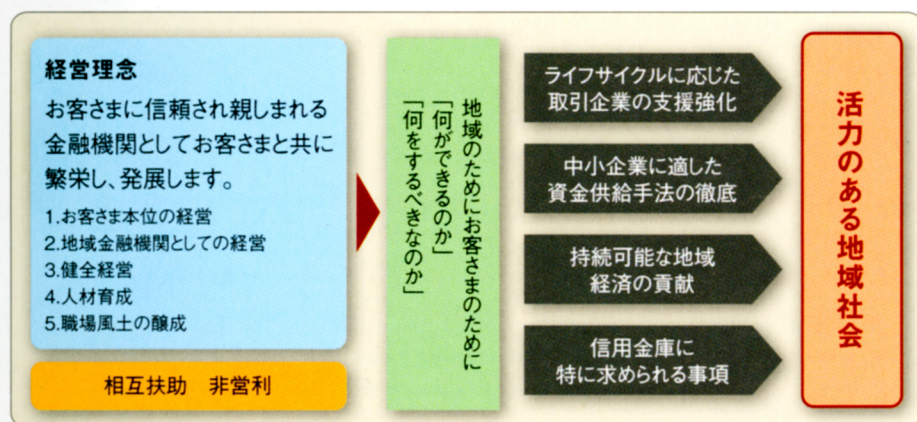
基づき、協同組織金融機関の独自色を出したコミュニティビジネスを通じ、地域の潜在的なニーズを含めお客さまの問題解決に積極的に取り組んでいくとともに、相互扶助の精神に合った地域のサポートに尽力してまいります。

### ならしん地域密着型金融推進計画

地域のお客さまとの長い取引関係から得られた独自の情報を活用し、信用金庫らしさを前面に出した地域への支援活動こそが、地域金融機関に課せられた使命であると認識しております。

応じた取引先企業の支援強化」「中小企業に適した資金供給手法の徹底」「持続可能な地域経済への貢献」を主要な柱として推進を図ってまいります。

『ならしん地域密着型金融推進計画』では、「ライフサイクルに



支店長研修



ゲストティーチャー

#### 具体的取組例

##### 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- 奈良県中小企業再生支援協議会の活用 ⇒ 協議会との連携による事業再生支援3件
- ならしんベンチャーファンドの取組み強化 ⇒ ベンチャー活用者の新連携事業計画認定への申請面・資金面サポート
- ビジネスマッチングを活用した支援 ⇒ 小売業者とホームページ製作会社、製造業者と養護施設等

##### 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- スコアリング審査モデルの運用強化 ⇒ 格付商品「びじねすまん金太郎」の運用拡大(簡易版商品の新設)
- 個社別のリスクに応じて多角的に判断できる人材の育成 ⇒ 職階別目利き研修等の実施(延べ26回)

##### 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- 地域の将来を担う世代に向けた金融知識教育の普及 ⇒ 地元中学校への訪問講義(ゲストティーチャー)
- コミュニティビジネスへの支援や取引実績を重視したマイクロファイナンスへの取組み ⇒ 個人ローン見直し(20年度取扱い)



「新ローン商品」